

【紫雲の郷館】令和6年度決算資料（市による温浴施設の直接運営）

[歳入]

科目	決算額(円)	主な内容
入館料	41,428,750	温浴施設の入館料
光熱水費負担金	28,383,109	県施設指定管理者からの電気料金・ガス料金の負担金
事業収入	1,751,800	タオルレンタル料
施設維持管理費負担金	338,904	県施設指定管理者からの共有部分に係る管理費の負担金
合計	71,902,563	

[歳出]

科目	決算額(円)	主な内容
施設職員人件費	35,595,463	給与、期末・勤勉手当、通勤手当 ほか
消耗品費	4,761,858	温泉スケール結晶生成防止剤、パイプ洗浄剤、次亜塩素酸滅菌液 ほか
印刷製本費	198,000	回数券印刷
光熱水費	53,785,993	電気料金 24,899,829円、ガス料金 28,886,164円
修繕料	1,980,910	温泉排水ポンプ修繕、風除室ドア修繕、浴室引戸修繕 ほか
通信運搬費	590,077	電話料金 578,593円、プロバイダ利用料 11,484円
手数料	2,268,975	水質検査、排ガス検査、浄化槽検査、消防用設備点検 ほか
広告料	66,000	広告掲載料
設備保守管理委託料	15,318,952	温泉施設機械設備保守点検、浄化槽点検、温泉排水設備点検、給水設備点検、自家用電気工作物保安管理、昇降機設備保守、一般廃棄物収集処分、無機汚泥処分、配管・ピット洗浄、浴室清掃 ほか
ソフトウェアライセンス使用料	105,600	POSレジソフトウェアライセンス使用料
機械・機器借上料	449,988	電話機リース料
事業用借上料	1,216,939	バスタオルリース料、玄関マットリース料
施設補修工事費	2,607,000	源泉揚湯ポンプ交換工事
事業用備品購入費	7,669,600	予備用源泉揚湯ポンプ購入
水道料金負担金	5,494,562	県施設指定管理者への水道料金支払い分
入湯税	313,560	前指定管理者発行のサービス券利用者の入湯税補填
合計	132,423,477	

※令和6年度の施設運営

レストラン・物品販売のテナント事業者不在のため、温浴施設のみを市が直接運営。

※令和6年度の施設職員数（17名）

- ・嘱託職員 1名（施設統括）
- ・臨時職員 6名（総務担当1名／受付担当5名）
- ・パート職員 10名（清掃担当7名／ボイラー担当3名） ※雇用枠により清掃担当1名分は人事課予算で支出

※光熱水費の支払い方法

市施設と県施設の合築であるため、電気料金・ガス料金については、市が全額を支払った後に、県施設指定管理者に対して使用料相当分を請求。水道料金については、県施設指定管理者が全額を支払った後に、市に対して使用料相当分を請求。